

各関連機関の長 殿

(熊本大学・鹿児島大学)
ヒトレトロウイルス学共同研究センター長
久保田 龍二
(公印省略)

ヒトレトロウイルス学共同研究センター病態制御部門 (HTLV-1 / ATL 病態制御学分野)
担当特任助教候補者の募集について (依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ヒトレトロウイルス学共同研究センターは、熊本大学エイズ学研究センターと鹿児島大学難治ウイルス病態制御研究センターを再編・統合し、2019年4月に設置されました。

このたび、鹿児島大学キャンパスでは、特任助教を公募いたします。HTLV-1 / ATL 病態制御学分野では、成人 T 細胞白血病・リンパ腫 (ATL) の発症機構・分子病態の解明と新規治療法開発の基礎研究を行っています。ATL は、かつては九州の風土病と呼ばれていた白血病で、他の白血病、リンパ腫と比較してとりわけ予後不良の血液がんです。有効な治療法はなく、その発症機構や分子病態の解明は喫緊の課題となっています。ATL における病態研究はいまだ道半ばです。この病気の克服に向けて、一緒に研究を推進してくれる方を 1 名募集します。医学・ウイルス学分野での研究経験は問いません。特に、分子生物学分野の研究経験がある方を歓迎いたしますが、必須条件ではありません。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学 (研究科、学部) 又は関係機関に適任者がおられましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう、周知方お願い申し上げます。なお、各種様式は本学ホームページ、JREC-IN Portal (研究者人材データベース) 又は UMIN からダウンロード可能となっております。

敬白

記

1. 応募条件
 - ・博士課程を修了または修了見込みの方。
 - ・医学・ウイルス学分野での研究経験は問いません。特に、分子生物学分野の研究経験がある方を歓迎いたしますが、必須条件ではありません。
2. 提出書類
 - (1) 履歴書 (所定の様式) 1 部
 - (2) 業績目録 (所定の様式) 1 部
 - (3) 主要論文別刷又は写し (3 編以内) 1 セット
 - (4) 小論文: これまでの研究の概要 (1,000 字程度) 1 部
 - (5) 応募者について意見を伺える方 2 名の氏名および連絡先 1 部
3. 応募締切日 令和 6 年 4 月 2 6 日 (金) 17 時必着
4. 着任予定日 令和 6 年 1 0 月 1 日以降なるべく早い時期 (応募状況等により変更となる可能性があります。)
5. 提出方法 郵送又は所定場所へのアップロード
【郵送の場合】
「病態制御部門 (HTLV-1 / ATL 病態制御学分野) 担当特任助教候補者応募書類在中」と朱書きし、レターパックや書留郵便等の配達記録が残る方法で送付して下さい。
紙媒体のものと一緒に、電子データ (PDF ファイル等) を CD、USB 等で提出願います。
【所定場所へのアップロードの場合】
事前に、件名を「病態制御部門 (HTLV-1 / ATL 病態制御学分野) 担当特任助教候補者応募」とし、メールを下記の研究支援係まで送付して下さい。担当から書類送付先フォルダを連絡しますので、応募期限までに、応募書類一式をフォルダにアップロードして下さい。
6. 提出先及び問い合わせ先
〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目 21 番 24 号
鹿児島大学研究推進部研究協力課研究支援係
E-mail: kyoriyo_kuas.kagoshima-u.ac.jp (を@に置き換えて下さい。)
TEL 099-285-3249 (直通)

個人情報の取扱い: 応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。提出いただいた書類は、論文別刷以外返却いたしませんので、ご了承ください。

本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。

支援内容の詳細 (取組、各種制度、相談体制) については、下記ホームページをご覧ください。

(鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/>)

応募上の注意

1 履歴書（様式1）

- (1) 学歴欄には、高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (2) 免許・学位・資格・称号欄には、医師免許等、認定医・専門医・指導医、学位（登録番号や学位記番号等を含む）、その他に関する事項を記載してください。
- (3) 学会活動欄には、加入年月日と所属学会名（各種研究班会議等を含む）、役職名等を記載してください。
- (4) 賞罰欄には、賞罰を受けた場合は記載し、無い場合は「なし」と記載してください。
- (5) 職歴・研究歴欄には、職歴（所属、職名）と研究歴（所属教室、身分）の外、海外出張（職務の内容および目的等）、留学等（外国での身分）を記載してください。
- (6) 年については、西暦を使用してください。

2 業績目録（様式2）…… 右上の「頁：」に通し番号を付して下さい

- (1) 「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告、その他」「学会発表」「科学研究費等の取得実績」「提出論文の概要」の区分により、年代順に記載してください。
ただし、「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告、その他」については、欧文、和文ごとに区別して記載してください。また、「印刷中」のものについては、受理又は掲載証明書を添付願います。
 - ・「欧文論文」については、応募者が corresponding author の場合は「業績目録」の通し番号の前に*を付してください。
 - ・全ての論文について、impact factor（2022年）を記載し、原著論文については、被引用回数も記載してください。
 - ・提出論文別刷（3編以内）のうち、特に重要なものには 印を、その他のものには 印を、「業績目録」「番号」欄の通し番号に付してください。
- (2) 「学会発表」については、特に重要と思われるものを、特別講演、シンポジウム、国際学会、国内学会（一般演題を除く。）等の区分により、年代順に記載してください。
- (3) 応募者の氏名に下線を入れてください。
- (4) 「提出論文の概要」では、提出論文の3編について、被引用回数、概要の欄に、研究目的、研究成果、特徴、本人の役割などがわかるように、1編につき200字以内の説明を記載してください。
- (5) その他、業績目録（様式2）の注記を遵守して記載してください。

3 論文別刷

- (1) 業績目録と照合しやすいように業績目録の番号（例：原著 95、症例報告 10 等）をデータ件名に記載してください。
【郵送にて提出される場合】
- (2) 自薦のもの3編以内を1セット（紙媒体）と電子データ（PDF ファイル等）をCD、USB 等でご提出ください。
- (3) 論文別刷は選考終了後に返却いたします。

4 小論文：「これまでの研究の概要（1,000字程度）」

研究の概要（提出論文別刷との関連を明らかにし、独創性及び共同研究での役割等も考慮して）1,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。

5 応募者について意見を伺える方2名の氏名および連絡先

推応募者について意見を伺える方2名の氏名および連絡先をA4版用紙に記載してご提出ください。

6 その他

- (1) 書類は、黒色で鮮明に記載してください。
- (2) 論文別刷以外の応募書類等は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報は、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。